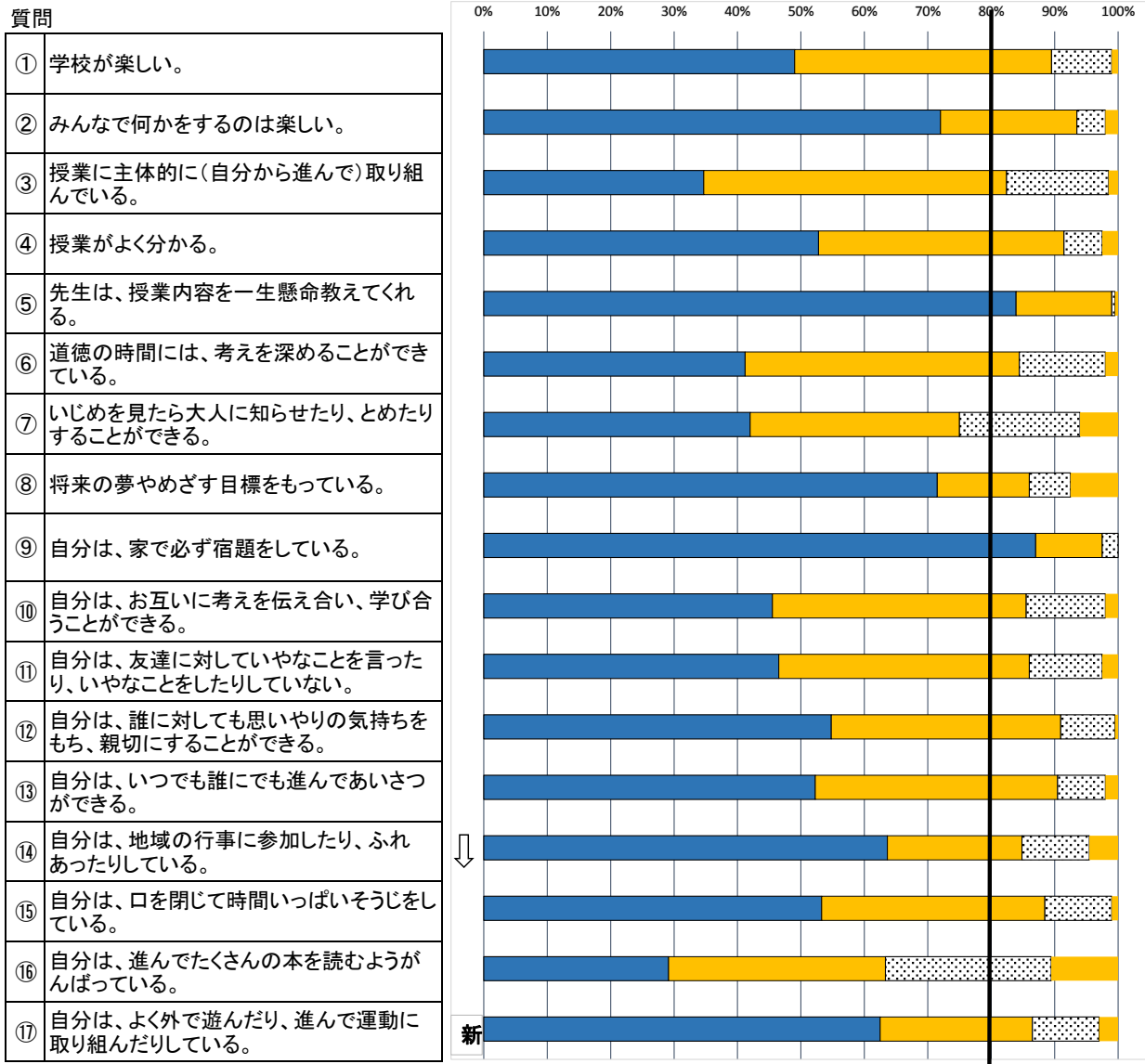


## 学校評価(児童アンケートより)

学校評価として、全校の児童にアンケートを取りました。集計結果は以下の通りです。「よくあてはまる」「ややあてはまる」が80%に到達することを目標としています。

↑ ↓ 昨年より5%以上アップ・ダ  
 「よくあてはまる」 「ややあてはまる」  
 ■ + ■ > 80%



17項目中15項目が80%を超えています。昨年度の結果と比べたところ、1項目が5%以上下がりました。(1項目は新設問)

- 主に学習に関する項目である③「主体的」④「指導力」⑤「教師の熱意」⑨「宿題」⑩「学び合い」は、概ね高い評価となっています。主体的な学びや協働的な学びに力を入れ、児童に聞き方、話し方、話し合いのルール等が身につくように改良しながら継続して取り組んできたこと、ペア学習やグループ活動を日常的に取り入れていることなどの成果だと思われます。今後も考える授業や問題解決を意識した授業を構成し、主体的(自分から進んで)の面をより高められるように工夫して取り組んでいきたいと思ひます。
- ①②「学校が・みんなでするのは楽しい」、⑪「嫌なことをしない・言わない」、⑫「思いやりや親切ができる」が80%以上で、同等もしくは少し伸びてきています。しかし、⑦「いじめ」については少し下がっています。いじめを知らせたりとめたりするのは、子どもにとってハードルが高いことですが、いじめについては、当事者間だけでなく周りの者の行動がとて大切だと考えます。子どもが安心して生活できるよう、引き続き、認め合い支え合う温かい学級づくりや道徳教育の充実に向けたいと思ひます。
- ⑭「地域行事参加」は決して低い数字ではありませんが、6.4%と大きく下げました。東藤島地区は大変熱心な地域で、見守り隊をはじめ様々な行事でいつもお世話になっており、児童の安全確保や学習の充実に繋がっています。感謝するとともに、地域の活性化のために子どもたちの積極的に参加が必要ではないでしょうか。

今回のアンケートの結果をきちんと受け止め、引き続き改善に努めていきます。家庭・地域・学校の三者が同じ方向を向いて、子どもの成長のために協力していくことが大切だと思ひますので、今後ご協力、ご支援をよろしくお願い致します。